

News Release

2025年1月20日

BASF ジャパン、xarvio® FIELD MANAGER の対応作物に牧草を追加し、畜産向け飼料生産をサポート

- xarvio® FIELD MANAGER を使い、飼料作物の生産量と質の向上を支援
- 飼料の価格高騰で圧迫される畜産農家を支援
- 主な飼料生産地である北海道と、九州での生産に貢献

BASF ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石田 博基、以下「BASF」)は、全国農業協同組合連合会(本所:東京都千代田区、以下「JA 全農」)と共同で推進する栽培管理支援システム「xarvio® FIELD MANAGER」*のマップ、可変施肥の各機能を牧草向けに提供を開始しました。牧草にはペレニアルライグラス、オーチャードグラス、チモシーといった主要な草種その他、放牧地といった広い飼料生産の場で活用できます。主な飼料生産地である北海道および九州での利用を想定しています。

xarvio® FIELD MANAGER が衛星リモートセンシング画像により提供する地力マップ、生育マップ、植生マップなどの各種マップ機能を活用することで、生産者にとって以下のメリットがあります。

- 広範囲にわたる牧草の生育状態を把握し、収穫タイミングを最適化
- 可変施肥機能を行うことで収量と品質の向上に貢献
- 草地の所有者と、管理を行うコントラクターの間で作業内容を協議・決定するための判断材料として利用

- 必要な場所に必要な分だけ資材を投入することで費用対効果を高め、生産者の投資収益率を向上させるとともに、環境への影響を低減

BASF ジャパンのアグロソリューション事業部事業部長である野田信介は、次のように述べています。

「令和 5 年度の日本の飼料自給率は 27%となっており、農林水産省は令和 12 年度に 34%に引き上げることを目標にしています。近年の飼料の価格高騰が畜産農家の経営を圧迫する中、持続的な畜産物生産のために国内における飼料の生産拡大が必要です。xarvio[®] FIELD MANAGER の対応作物に牧草を追加したことで、農学意思決定エンジンを飼料生産の量と質の向上に役立てられることを大変うれしく思います。BASF は生産者が最適な意思決定によって安定した生産活動を行えるよう、最新の技術で支援します。」

xarvio[®] FIELD MANAGER についての詳細は、<https://www.xarvio-japan.jp/> をご覧ください。

* xarvio[®] FIELD MANAGER は、BASF デジタルファームिंग社(本社:ドイツ)が開発する栽培管理支援システムです。日本では、BASF ジャパン株式会社と JA 全農が共同で推進しています。2021 年 4 月よりサービスを開始しました。

■xarvio[®]デジタルファームिंगについて(BASF デジタルファームING社のブランド)

xarvio[®](ザルビオ[®])は作物生産の最適化を図る、最先端のデジタルソリューションです。「xarvio[®] FIELD MANAGER」と「xarvio[®] HEALTHY FIELDS」は高度な作物モデルプラットフォームに基づき、各ほ場の状況に応じたリアルタイムの推奨を提供します。xarvio[®]はユーザーが享受するメリットが実証されているテクノロジーです。農業者がより効率的かつ持続可能な方法で作物を生産し、収益性を向上させることを支援します。xarvio[®] FIELD MANAGER は世界 7 カ国で 12 万人以上の農業者とコンサルタント(総面積 2,000 万ヘクタール以上)が使用しています。

xarvio[®]についての詳細は <https://www.xarvio.com/jp/ja.html> をご参照ください。

■BASF のアグロソリューション事業本部について

私たちのすべての行動の理由は、「農業が、好きだから」。農業は、急速に増加する人口に対応するため、健康的で手頃な価格の食料を安定的に供給するとともに、環境負荷を低減することが求められています。そのため私たちは提携パートナーや農業の専門家と協力し、あらゆるビジネス上の判断を持続可能性(サステナビリティ)を基準に行っています。2023 年には 9 億ユーロを強力な研究開発パイプラインに投資し、革新的なアイデアから実用的なソリューションを生み出しています。当社のソリューションは、さまざまな作物システム向けに設計されています。種子、作物の形質、化学農薬、デジタルツールとサステナビリティのアプローチを組み合わせ、農業者・生産者とバリューチェーンにおけるステークホルダーが最高の結果を出せるよう支援しています。研究所、生産現場、オフィス、製造拠点のチームと共に、農業の持続可能な未来を築くために全力を尽くしています。2023 年の売上高は 101 億ユーロでした。アグロソリューション事業部についての詳細は <https://www.agriculture.basf.com/jp> または各種ソーシャルメディアをご参照ください。